

地域生活支援拠点等の報告

(令和 3 年 10 月～令和 4 年 1 月)

1 各機能の実施状況

(1) 相談 資料 1 を参照

(2) 緊急時の受け入れ・対応

項目	件数	累計	備考
短期入所	1 件	2 件	
短期入所（措置）	0 件	0 件	

(3) 体験の機会・場の提供

項目	件数	累計	備考
GH体験入居	3 件	3 件	契約者：女性 1 名、男性 1 名 1 泊 2 日で利用し、様子見をしている。 男性契約者が 2 回利用された。 契約待ち 3 名
賃貸住宅体験利用	1 件	2 件	

2 主な相談内容と今後の課題

【土日の相談状況について】

・これまでに引き続き、件数は少ない。中には土日に面談を希望する方もみえるため、適宜対応している。土日に緊急の相談実績は無い。

【グループホーム花桃の体験利用について】

- ・実際に体験利用をされた方が男女それぞれ 1 名ずつみえる。
- ・契約待ちが 3 名みえるが、まん延防止等重点措置が発令されたこともあり、現状待機していただいている。（それぞれアセスメント済み）
- ・第 2・4 木曜日 13:30～定期見学会を開催。定員を満了す日もあり、引き続き開催していく。
- ・まん延防止等重点措置の発令により、1 月 21 日から見学や利用の受付を停止している。

◎アセスメントの結果

- ・契約者、契約待ちの方それぞれにアセスメントを行っている。
- ・全ての方が、将来はグループホームを居所と考えているが、集団生活ができるか見定めたいとの理由。
- ・自宅、花桃、日中活動先や就労先の送迎は保護者が担う場合が多い。多くの方々に利用していただけるよう、送迎については引き続き検討課題である。
- ・現状の契約者、契約待ちの方々は、緊急時についての体制が整っていた。（短期入所へ登録済み、主たる支援者以外の家族のフォローがある）引き続き、利用者のアセスメントを重ねていき、市内の世帯状況の把握を行っていく。